

ソフトウェア工学の基礎ワークショップ論文集 論文投稿規定

(2021年6月23日 施行)

日本ソフトウェア科学会ソフトウェア工学の基礎研究会（以下、FOSE 研究会とよぶ）編「ソフトウェア工学の基礎ワークショップ論文集」に掲載される論文は、FOSE 研究会が主催するソフトウェア工学の基礎ワークショップ（以下、FOSE ワークショップとよぶ）での発表内容を公表するものとする。

掲載される論文は、原則として「日本ソフトウェア科学会 論文投稿規定」に定める分野のうち、ソフトウェア工学の基礎に関するものとする。

[1] 掲載論文

「ソフトウェア工学の基礎ワークショップ論文集」に掲載される論文の種別には原則として次のものがある。

1. フルペーパー

著者によってなされた学術研究、著者によって実現されたソフトウェア、著者によってなされた技術の実践・適用事例等の報告として特に優れており、FOSE ワークショップにおいてその内容を発表するもの。掲載の可否は FOSE ワークショッププログラム委員会（以下、委員会とよぶ）委員による査読結果に基づき委員会が判定する。

2. ショートペーパー

著者によってなされた学術研究、著者によって実現されたソフトウェア、著者によってなされた技術の実践・適用事例等の報告として優れており、FOSE ワークショップにおいてその内容を発表するもの。掲載の可否は委員会委員による査読結果に基づき委員会が判定する。

3. ライブ論文

著者によってなされた学術研究、著者によって実現されたソフトウェア、著者によってなされた技術の実践・適用事例等の概要報告であり、FOSE ワークショップにおいてその内容を発表するもの。掲載の可否は委員会が判定する。

4. その他、委員会が定めた種別

[2] 論文の取扱い

1. 論文の募集方法、執筆要領、投稿方法、投稿論文の取扱い方法は委員会が定める。
2. 掲載論文の著作権については、「日本ソフトウェア科学会 著作権規定」に従う。